

横浜市放課後キッズクラブ・放課後児童クラブの 充実に向けた調査を実施しました

中期計画 2022～2025 の基本戦略に掲げる「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」の実現に向けて、子どもと保護者のニーズや放課後キッズクラブ・放課後児童クラブの具体的な課題等を把握し、放課後事業を更に充実させるために、アンケート調査を実施しました。

1 調査結果

- 子ども・保護者ともに、クラブの行う子どもへの支援、クラブでの過ごし方や活動内容について、約9割が満足していることがわかりました。
- 保護者が負担に感じることとして「長期休業期間中のお弁当作り」や「帰宅後に宿題を見る時間」など、家事や帰宅後の時間に関する回答が多くありました。
- 「行政へ提出する書類の作成」や「人材の確保」等、事務作業や組織運営に関して多くのクラブが課題と感じていました。

2 アンケート概要

概 要	
調査期間	令和5年7月5日（水）～7月28日（金）
調査対象	子ども：3,237人 保護者：11,823人 クラブ：558クラブ ※子どもと保護者は90クラブを抽出 クラブは全クラブ対象
調査手法	「子ども」「保護者」「クラブ」それぞれにアンケート調査を実施 ※子どもはクラブを通じて調査票を配布、保護者・クラブはWEBアンケート
回答数	子ども：2,331人（回答率約72.0%） 保護者：3,254人（回答率約27.5%） クラブ：454クラブ（回答率約81.4%）
主な項目	クラブでの過ごし方（子ども）、クラブの満足度（子ども、保護者）、子育てに関する負担感（保護者）、回答者の基本情報等（保護者）、運営の課題等（クラブ）

3 その他

詳細のアンケート結果については「報告書」をご覧ください。

（URL）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/hokago/hokagokenzen/houkagotyousa.html>

【参考 横浜市の放課後児童健全育成事業の概要】

	放課後キッズクラブ	放課後児童クラブ
内容	学校施設を活用した全ての子どもたちを対象にした「遊びの場」と留守家庭児童を対象とした「生活の場」の役割を兼ね備えた事業	留守家庭児童対象の「生活の場」として、地域の実情に応じて民間施設等を活用した事業
クラブ数	338 クラブ (R5. 4月時点)	220 クラブ (R5. 7月時点)
登録児童数	63,281 人 (R5. 4月時点)	8,498 人 (R5. 4月時点)
開所時間	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわく【区分1】 : 放課後～16時 ・すくすく【区分2A】 : 放課後～17時 ・すくすく【区分2B】 : 放課後～19時 ※土曜日8時30分～、学校休業日8時～	平日：放課後～19時 (クラブにより延長あり) 土曜、学校休業日：8時30分～ (クラブにより異なる)
利用料	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわく【区分1】 : 無料 ・すくすく【区分2A】 : 月額2,000円 ・すくすく【区分2B】 : 月額5,000円 	平均利用料 17,100円/月 (R5. 4月時点) ※利用料はクラブにおいて設定
運営主体	NPO法人、株式会社、社会福祉法人等	運営委員会又は法人

お問い合わせ先

こども青少年局放課後児童育成課長 佐藤 治憲 Tel 045-671-4151